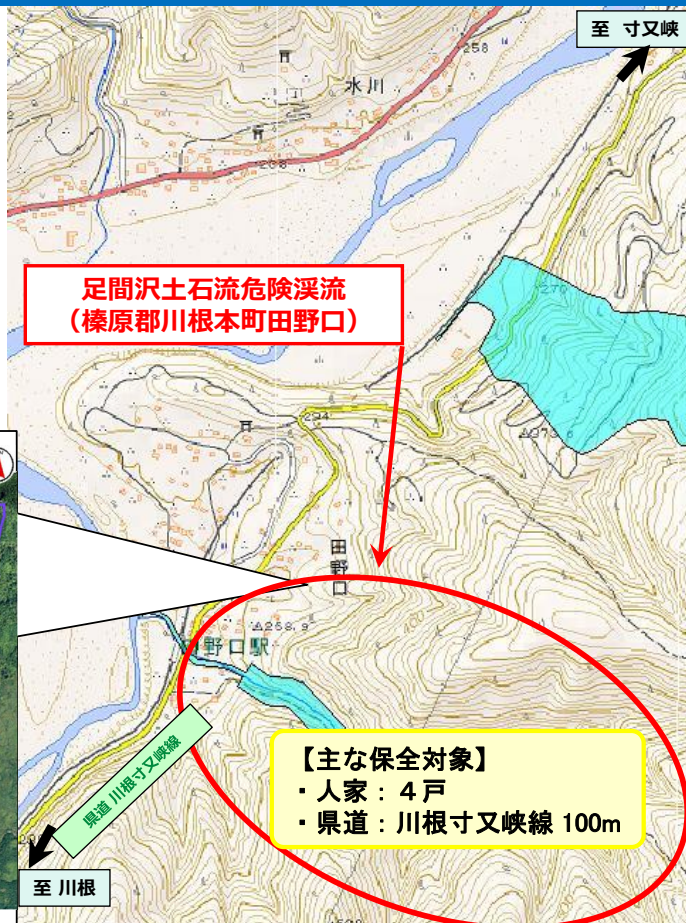
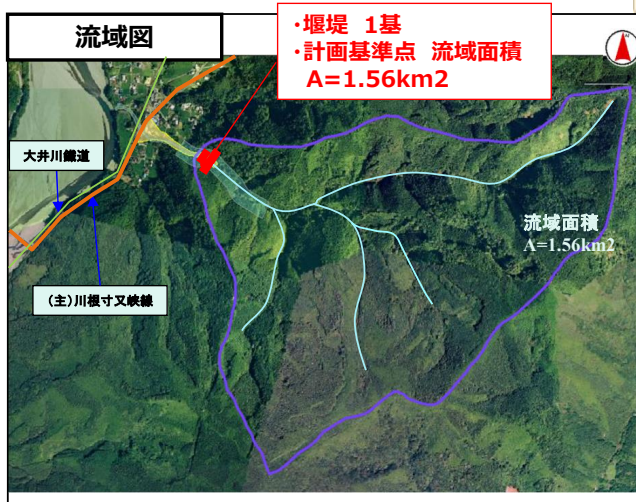
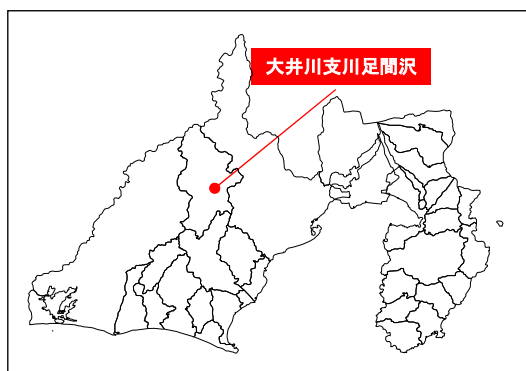


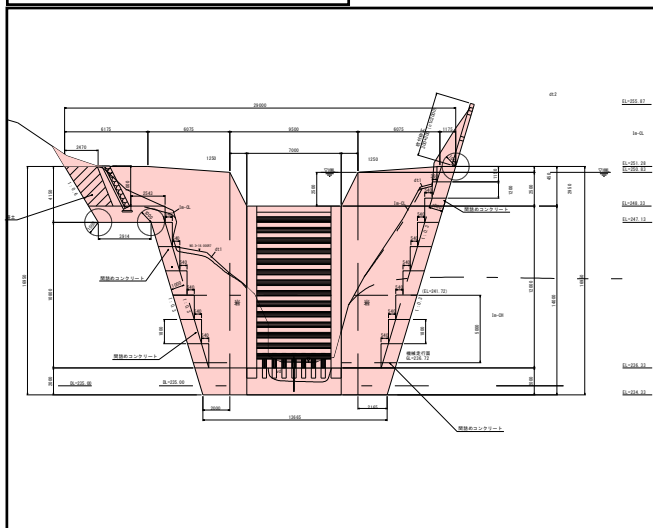
番号	9	令和 8 年度公共事業再評価調査				担当課名	砂防課																																
事業名	通常砂防事業				事業主体	静岡県																																	
箇所名	おおいがわしせんあしまきわ 大井川支川足間沢				関係市町	川根本町																																	
事業採択年度	令和 4 年度		計画期間	令和 4 年度 ～ 令和11年度																																			
用地着手年度	令和 8 年度		工事着手年度	令和 8 年度																																			
再評価理由※	事業着手 (R4) 後 5 年が経過した時点で継続中の事業																																						
全体事業費	百万円	投資状況 (百万円)	～R6年度	R7年度	R8年度見込	計																																	
	400		66	1	10	77																																	
事業概要	(1) 事業目的 足間沢（榛原郡川根本町田野口地区）は静岡県中部に位置し、保全対象として人家 4 戸、県道川根寸又峡線、町道、私鉄大井川鐵道を含む土石流危険渓流である。 足間沢上流では渓床に不安定土砂が厚く堆積しており、令和 4 年台風第15号では土石流が発生した。さらなる土石流による甚大な被害が懸念されるため、砂防堰堤を整備し、土砂災害を防止したい。 (2) 事業内容 砂防堰堤工 1 基 渓流保全工 53 m																																						
【視点 1】	(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化 ・ 近年、全国で局地化、集中化した豪雨が頻発化し、甚大な土砂災害が多く発生している。 ・ 被害想定区域を含む地元住民19名にアンケートを実施したところ、回答者全員(15名)が「事業を継続する必要がある」と回答しており、事業に対する地元住民からの要望も強い。 (2) 事業の投資効果 ○費用便益分析結果 (令和 8 年度時点)<table><tr><td>B/C (i=4%)</td><td>参考:B/C (i=2%)</td><td>参考:B/C (i=1%)</td><td>EIRR</td></tr><tr><td>1.8</td><td>2.9</td><td>3.9</td><td>6.9%</td></tr></table> ・ 総便益 (B) 5.9 億円 (年平均便益：0.3億円) ・ 総費用 (C) 3.3 億円 (建設費：3.16億円、維持管理費：0.15億円、用地残存価値：0.09億円) ○見込まれる効果 (定性的な効果) ・ 土石流による甚大な被害の防止 (3) 事業の進捗状況 (令和 8 年度見込み)<table><tr><td colspan="2">区 分</td><td>進捗率</td><td colspan="2">内 訳</td></tr><tr><td colspan="2">事業費</td><td>19.3%</td><td colspan="2">(77 百万円 / 400 百万円)</td></tr><tr><td rowspan="2">事業量</td><td>堰堤工</td><td>0.0%</td><td colspan="2">(0 m / 14 m)</td></tr><tr><td>渓流保全工</td><td>0.0%</td><td colspan="2">(0 m / 53 m)</td></tr><tr><td colspan="2">用地取得</td><td>100.0%</td><td colspan="2">(6,214 m² / 6,214 m²)</td></tr></table> 評価 継続が妥当							B/C (i=4%)	参考:B/C (i=2%)	参考:B/C (i=1%)	EIRR	1.8	2.9	3.9	6.9%	区 分		進捗率	内 訳		事業費		19.3%	(77 百万円 / 400 百万円)		事業量	堰堤工	0.0%	(0 m / 14 m)		渓流保全工	0.0%	(0 m / 53 m)		用地取得		100.0%	(6,214 m ² / 6,214 m ²)	
B/C (i=4%)	参考:B/C (i=2%)	参考:B/C (i=1%)	EIRR																																				
1.8	2.9	3.9	6.9%																																				
区 分		進捗率	内 訳																																				
事業費		19.3%	(77 百万円 / 400 百万円)																																				
事業量	堰堤工	0.0%	(0 m / 14 m)																																				
	渓流保全工	0.0%	(0 m / 53 m)																																				
用地取得		100.0%	(6,214 m ² / 6,214 m ²)																																				
【視点 2】	今後の事業の進捗の見込み ・ 令和 8 年度に用地取得が完了見込みであり、安全・安心な生活基盤に大きく寄与することから、事業を継続して早期完成を図る。 ・ 地元住民からの期待も大きいことから、事業を計画的に推進し、令和11年度完了を目指す。 評価 継続が妥当																																						
【視点 3】	新たなコスト削減・代替案立案等の可能性 堰堤型式を除石管理型透過砂防堰堤とすることで、工事費を抑えることができ、残存型枠を採用することにより、足場工設置が不要となり、トータルコストの削減を図っていく。																																						
対応方針 (案)	(1) 対応方針 (案) 本事業を 【 継続 】 する。 (2) 理由 事業は順調に推移しており、費用対効果も認められることから、事業を継続して整備の推進を図る。																																						

1. 位置図



2. 事業概要

正面図



事業目的

足間沢は静岡県中部に位置し、保全対象として人家4戸、県道川根寸又峽線、町道、私鉄大井川鐵道を含む土石流危険渓流である。
足間沢上流では溪床に不安定土砂が厚く堆積しており、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害を未然に防止する。

事業内容

- ・渓流名：足間沢(榛原郡川根本町田野口地先)
- ・計画期間: 令和4年度～令和11年度
- ・事業費：400百万円
- ・事業量：砂防堰堤工 1基
堰堤(透過型) 高さ14.0m、堤長29.0m
渓流保全工 延長53.0m

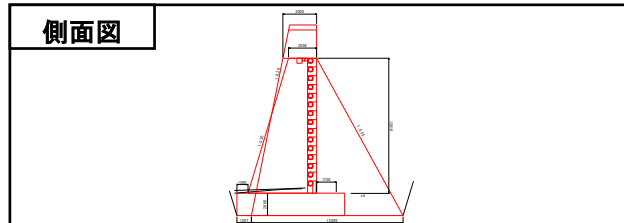
荒廃状況



周辺状況



側面図

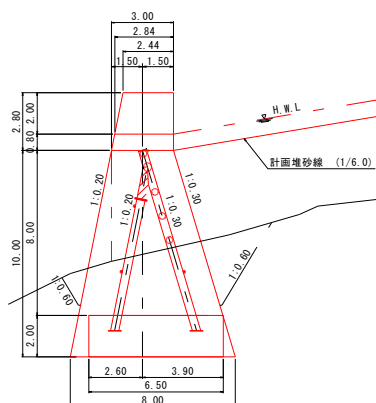


3. 足間沢の事業概要

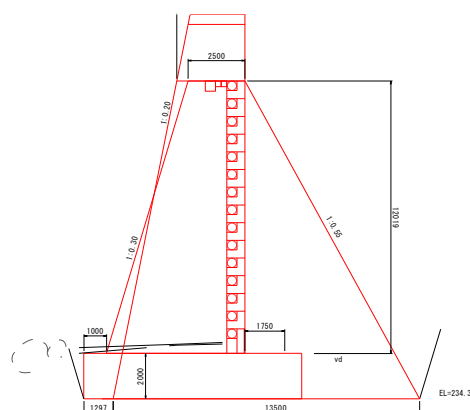
前回からの変更点・理由

	前回 (R4)	今回 (R8)	主な変更理由
①計画期間	R4～R8	R4～R11 (+3年)	・未相続地の用地補償に不測の日時を要したため。
②全体事業費	250百万円	400百万円 (+150)	・現地詳細測量を行ったところ、堰堤高が高くなったため

変更前：堰堤工
高さ10.0m、延長60.0m



変更後：堰堤工
高さ14.0m、延長29.0m



4. 事業の投資効果

事業の投資効果（費用対効果の検証）

総便益 (B)

総便益 5.9億円

- ☐ 直接被害
 - ・家屋被害、道路被害、人的被害（逸失利益）
- ☐ 間接被害
 - ・人的被害（精神障害）

総費用 (C)

総費用 3.3億円

- ・建設費
- ・維持管理費



費用対効果(B/C):1.8 経済的内部収益率(EIRR):6.9%

前回の費用対効果(B/C):1.7

・「砂防事業の費用便益分析マニュアル」の改定に伴い、人的被害額の精神的損害額が2.26億円/人⇒6.01億円/人に上げられたため

5. 今後の事業の進捗の見込み

●事業推進のための取組

- ・ 残存型枠を活用することにより、コスト縮減を図っていく。
- ・ 用地補償の交渉時に、砂防施設がどこに配置されどのような景観になるのかを説明するためパース図を用いて説明
- ・ 地権者の求めに応じ、個別に現地踏査しながら計画内容説明を実施した。

